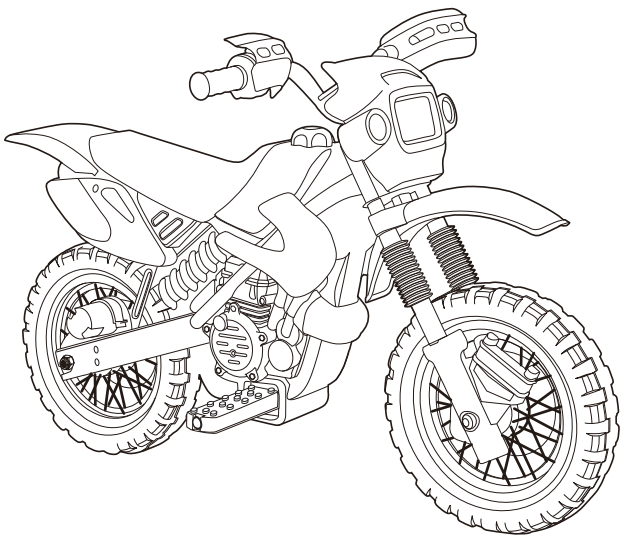
子供用電動モトバイク

品番：JT014

取扱説明書



この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
使用前にまず取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用下さい。
取扱説明書はいつでも見られるようにお手元に保管して下さい

本製品は日本国内においてのみ使用可能です。This product can be used only in Japan

MADE IN CHINA

使用上の注意

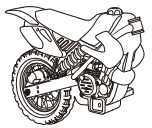
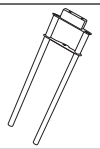
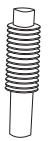
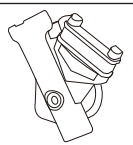
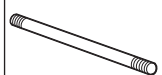
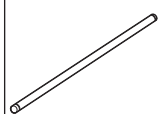
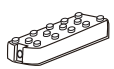
■必ず保護者の監視下で遊ばせてください。
■保護者の方は、お子様が遊ぶ前に取り扱い方法をよく理解させてください。
■組み立ては、必ず大人の方が行ってください。
■充電する際には、必ず大人の方が行ってください。
■公道・車道・斜面等などの危険所、砂地、坂道でのご使用はお止めください。
■水地、水たまりでのご使用はお止めください。
■バイクは平らな通りで走らせてください。泥道やデコボコの道は出来るだけ避けてください。
■バッテリーの充電は必ず保護者の方が行ってください。
■4 歳以下のお子様のご使用は危険ですのでお止めください。
■雨や雪の降る日にはすべって事故を起こす原因にもなりますので、ご使用はお止めください。
■小さな部品があるので、子供が飲み込んだりしないように保護者が十分注意してください。
■子供に車輪やその近くのところに触らせないよう特に気をつけてください。
■子供がこのバイクに乗っているときは、他の子供は近づけないようにしてください。
■バイクの組み立ては必ず大人の方が行ってください。
■部品は、組み立て前に必ずにチェックしてください。
■バイクは 1 人乗り用です。最大荷重を必ずお守りください。25kg 以下。
※このバイクは子供用です。
■充電中にスイッチに触れないようにしてください。
■充電は取扱説明書に従って行ってください。
■バイクを走らせてるときは、前進 / 後進のスイッチを動かさないでください。
ギヤボックスの破損の原因となりますので、スイッチは必ず止まってから動かしてください。
■長期間使用されないときは、必ずバッテリーは子供の手の届かな所で保管して下さい。
■保管の際は、火気があるところや湿気の多いところ、熱いところを避けて保管してください。
■水や湿気の多いところに近づけないでください。
■お手入れの際には、湿った布で拭かず、必ず乾いた布で拭いてください。
■商品を包装している物を子供の手の届くところに置かないでください。
■ハンドルの操縦は十分気をつけてください。急ハンドル·急発進はお止めください。
■風が強い日には、けがをする恐れがありますのでご使用はお止めください。
■保管の際には、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。

商品詳細

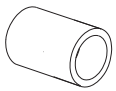
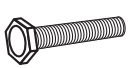
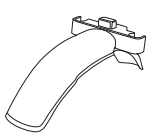
- ○ 品　番：JT014
- ○ 対象年齢：4～8 歳
- ○ 製品サイズ：約 102×53×66cm、シート高さ 48cm
- ○ 重　量：約 8kg
- ○ 速　度：2km/h
- ○ 電源出力：DC6V 500mA
- ○ 最大荷重：25kg
- ○ 充電時間：8～12 時間

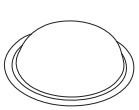
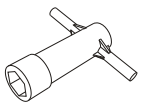
  ※注意：15 時間を超えての過充電はしないでください。
- ○ 使用時間：40～50 分
- ○ バッテリー：6V 4.5Ah
- ○ バッテリー寿命：充電回数 約 300 回
- ○ モーター回転数：1300RPM
- ○ ヒューズ：5A
- ○ 材質：PP、FE

各部の名前

No	名称	図	数量	詳細	No	名称	図	数量	詳細
1	ボディー		1		2	フロントガード		1	
3	ハンドルバー		1		4	ダッシュボード		1	
5	フロントフォーク		1		6	ショック		2	
7	ホイールカバー(L)		1		8	ホイールカバー(R)		1	
9	前輪タイヤ		1		10	前車軸		1	
11	足置きポール		1		12	足置き		2	
13	充電器		1		14	φ10 ロックナット		3	

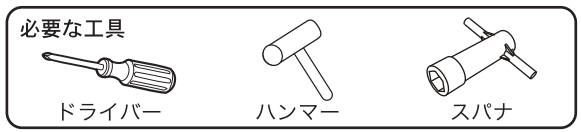
各部の名前

No	名称	図	数量	詳細
15	φ6 ロックナット		2	
16	φ10 ブッシュ		2	
17	M4×12 ネジ		2	
18	M10×90 ボルト		1	
19	側輪		2	
20	M6×60 ネジ		2	
21	M6×20 ボルト		4	
22	フロント フェンダー		1	

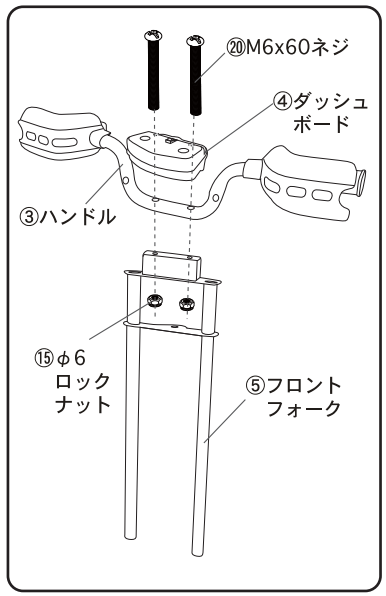
No	名称	図	数量	詳細
25	φ8 キャップナット		3	1個 予備
26	スパナ		2	

組み立て方法

●組み立ては必ず大人がしてください。
●組み立ての際に、お子様が近づかないようにしてください。
●組み立ての前に、部品が揃っているか確認してください。



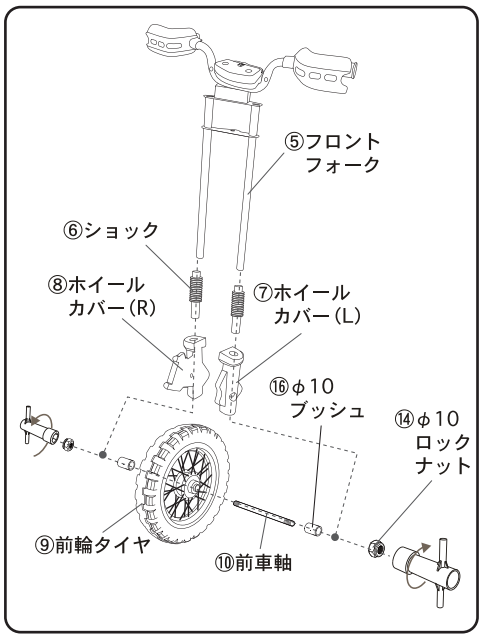
1 ハンドルの組み立て



1. フロントフォーク⑤からすべての部品を取り外してください。

2.M6×60 ネジ⑳とφロックナット⑮を使用して、ダッシュボード④、ハンドル③、フロントフォーク⑤を組み立てます。

2 前輪部分の組み立て



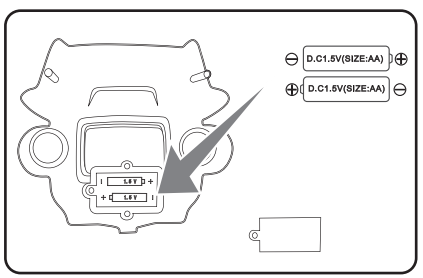
1. ショック⑥をフロントフォーク⑤にスライドさせます。

2. ホイールカバー⑦⑧をフロントフォーク⑤にスライドさせます。
※左右の向きを間違えないようご注意ください。

3. 前輪タイヤ⑨にブッシュ⑯を取り付け、前車軸⑩を通します。

4. ブッシュ→ホイールカバーナットの順番になるように、φ10 ロックナット⑭で締めます。(固く締めすぎないでください。)

3 電池の入れ方



1. フロントガード②の背面にある、バッテリーボックスのネジを外しカバーを取り外します。

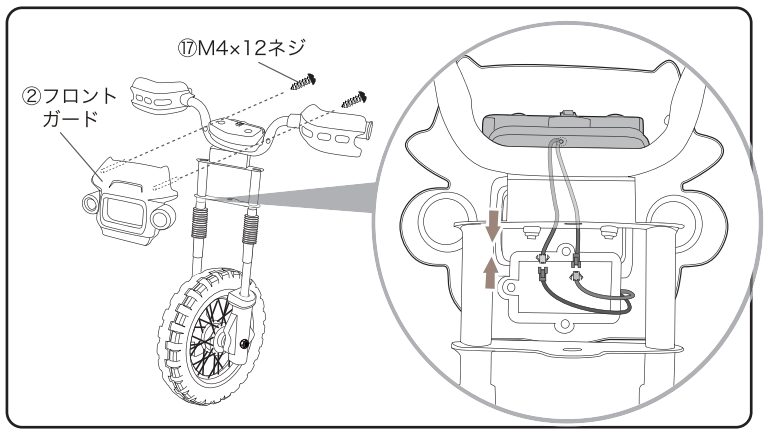
2. 単三の乾電池を 2 個入れ、カバーを元のように戻し、ネジを締めてください。

※電池は付属しておりません。

電池について

- +極と -極を正しく設置してください。
- 新旧を混ぜて使用しないでください。
- 使用しない時は、バッテリーボックスから取り外してください。
- 万が一、電池の液体が目に入った場合はきれいな水で目を濯いで、医師の診断を受けてください。
- 電池は、各地域の自治体に従って処分してください。
- 異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。

4 フロントガードの取り付け

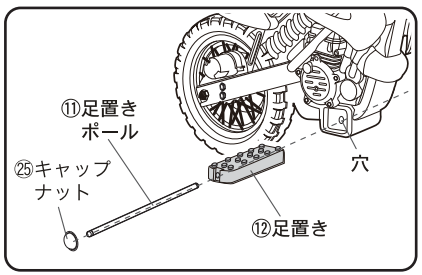


1. フロントガード②背面のコネクターにダッシュボード④のコネクターを差し込みます。

2. フロントガード②をフロントフォーク⑤にはめこみます。

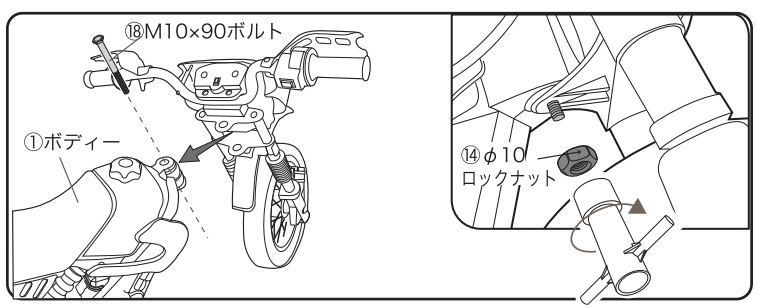
3.M4×12 ネジ⑰で固定します。
※固く締めすぎないでください。プラスチック部分が割れてしまう恐れがあります。

5 足置きの取り付け



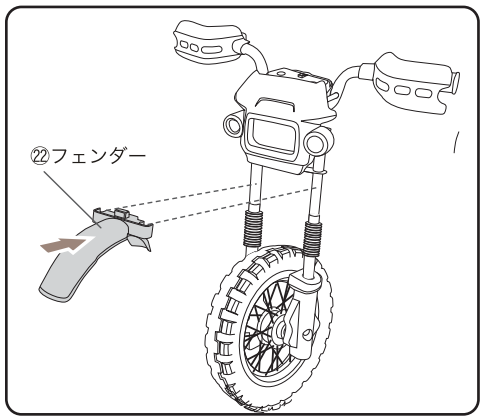
1. ハンマーで足置きポール⑪の片側にキャップナット㉕を取り付けます。
2. 足置き⑫とボディー①の穴を合わせポール⑪を通します。
3. ポール⑪の反対側の先にハンマーでキャップナットを取り付けます。

6 前輪部分とボディーを接続



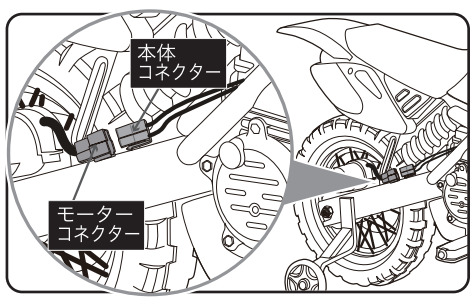
1. 本体①に組み立てた前輪部分を取り付けます。
2. 本体①と前輪部分の穴を合わせボルト⑱を通します。
3. スパナでφ10 ナット⑭を締めます。

7 フェンダーの取り付け

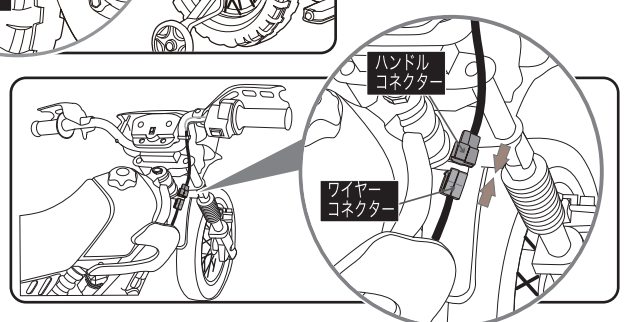


1. フロントフォーク⑤にカチッと音がするまで押さえてはめ込んでください。

8 コネクターの接続



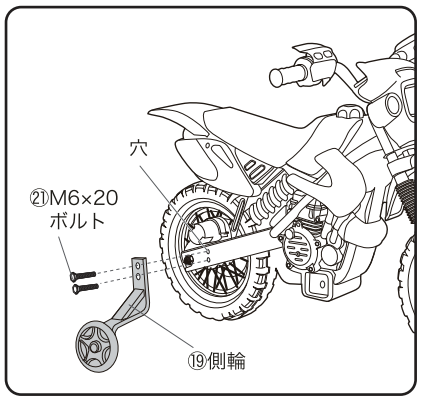
図のように本体コネクターとモーターコネクター接続。
ハンドルコネクターとワイヤーコネクターを接続してください。**しっかりと差し込んでください。**



組み立て方法

9 側輪の取り付け

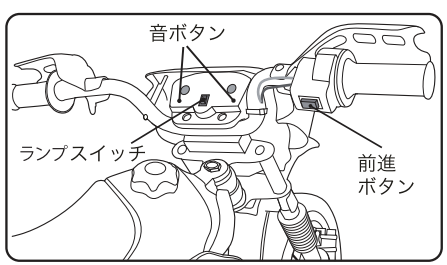
※側輪は必ず取り付けて走行してください。



1. 本体と側輪⑲の穴を合わせてボルト㉑2 本で固定します。ボルトは締めすぎないようにしてください。
2. 反対側も同様に取り付けてください。

使用方法

操作ボタンについて



ランプスイッチ ランプ の ON/OFF をします。

前進 ハンドルの前進ボタンを押すと車体が前進します。
押し続けている間前進します。

停止 ハンドルの前進ボタンを離すと停止します

音ボタン ハンドルの上にある「音ボタン」を押すと音が鳴ります。

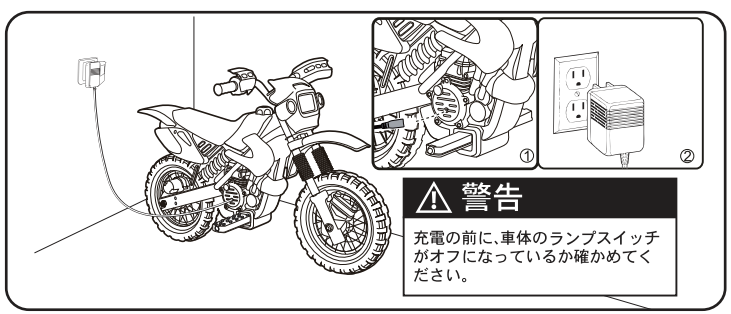
充電方法

⚠ 警告

■充電は必ず大人の方が行ってください。
■バッテリーで、お子様が遊ばないように十分注意してください。
■充電の際には、危険ですのでお子様に近づけないようにしてください。
■バッテリーを水や火の中に入れたりしないでください。
■他製品の充電器やバッテリーを使用しないでください。
■充電の前に、車体の電源スイッチがオフになっているか確かめてください。
■充電中は、充電器やバッテリーが熱くなっていますが、異常ではありません。
■高温多湿のところでは充電しないでください。直射日光の当たらない風通しの良い場所で行ってください。
■過充電は、決してしないでください。バッテリーの損傷の原因となります。
■バッテリー液が漏れたりした時は、直接バッテリーに触れないでください。
■バッテリーの端子に直接触れないようにしてください。
■もし異臭や煙が出たら、即座にご使用をお止め下さい。
■充電器のコード、プラグ、その他の部品のチェックは定期的に行ってください。

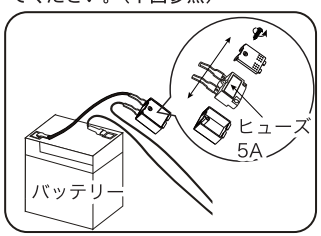
■最初の充電は、4～6 時間行ってください。
■長期間使用しない場合は、フル充電してから保管してください。
■長期間使用しない場合は、バッテリーを長持ちさせるためにも、1 ヶ月に一度はフル充電してください。（充電時間：8～12 時間）

●充電入力ソケットは右側の足置きの上側にあります。
●充電の前に、車体のランプスイッチがオフになっているか確かめてください。



1. 入力ソケット（右側の足置きの上側）に充電器を差し込みます。
2. 充電器のプラグをコンセントにつなぎます。バッテリーの充電が開始されます。

トラブルシューティング

症　状	原　因	対処方法
バイクが動かない	バッテリーの残量が少ない	毎使用後、または月に一度はフル充電してください。 充電器を差したまま 15 時間以上放置しないでください。
	ヒューズが切れている	車両に負荷がかかり過ぎるとヒューズが切れます。 ヒューズが切れている時は取り替えてください。（下図参照）  車両に負荷をかけないために… ・耐荷重量（<25kg）を守ってください。 ・モトバイクでけん引させないでください。 ・急斜面で走行させないでください。 ・車輪を空回しさせないでください。 ・気温の高い時に走行させない。
	後輪のナットが緩んでいる	後輪のナットをしめなおしてください。
	線が正しく接続されていない	コネクターをしっかり接続してください。
充電されない	コネクターが緩んでいる	各コネクターがしっかり接続されているか確認してください。
	充電されない	充電中、充電器が温かくなります。 温かくならないようであれば充電器が壊れている可能性があります。 新しいものに交換してください。

症　状	対処方法
充電中、異音がする	正常な状態です。問題はありません。 また、静かな状態でも正常な状態です。
充電中、充電器が温かくなる	正常な状態です。問題はありません。